

# ひなたぼっこ通信

2017年  
9月号

## ケアハウスから

「室内花火？」1階

夏の風物詩といったら、諏訪の人にとっては「花火」でしょうか。

ケアハウスでは原中学校からサマーチャレンジ職場体験ボランティアを受け入れ、一緒にレクリエーションを行いました。

黒い折り紙で穴の開いた型を作り、次に細かくちぎった色とりどりの折り紙を、

「どうすればいいの?」「ウラだからわからないね。」などと言いながら、型にあいた穴に埋めていききました。その作品を台紙に載せてみると・・・

「なかなかきれいにできたね!」「細かく貼るといね!」と自分たちで大絶賛! それもそのはず、ステンドグラスかとも思ったその出来栄は、スタッフもビックリでしたから。

たくさんのお花火が廊下のボードに打ちあがりしました。一足早く手作り花火を室内で堪能しています。(じ)



「ひなたぼっこという響きに魅せられて」2階

三年前に「ひなたぼっこ」というケアハウスが原村に建設されたこと、書道の先生から聞きました。

なんと柔らかく暖かいネーミングだろうと感心致しました。

まさにケアハウスにぴったりだと思えました。

今年三月半ば、地域の皆さんから「ひなたぼっこでスタッフを募集しているの、手伝ってもらいたい。」と依頼がありました。しかし、自分は高齢のため、当初は躊躇したのも事実です。それでも「ひなたぼっこ」という響きの第一印象が強烈だったこともあり、思い切って面接に行ってみようかと決断しました。

おかげさまで働くことが出来、あっという間に五か月が過ぎました。利用者様と楽しい会話をし、心を通い合わせた歌を歌いながら、肩肘はらずに楽しく働くことが私のモットーです。(じ)

## もうすぐ開設! 放課後等デイ「ひなたぼっこ」

通信の紙上で何度か紹介している「放課後等デイ」の開設が目前に迫りました。先月号でお願いした寄付についての問い合わせも、おかげさまで多く寄せられています。保護者と地域の皆さんの期待にこたえ、素敵なクラブにしたいと考えます。



## 宅幼老所から

「夏の夜空の花火。アクトが仕上がりました」

お盆前の8月の某日、綺麗な花火のアクトが仕上がりました。様々な花紙を丸めて火薬玉様になりました。色紙も長細く切って散らしました。暗い夜空にいろいろなスターマインが上がりました。同じ夜空に星もキラキラ輝いています。

「本職が創ったみたいに綺麗にできたね」と利用者さんからの声が上がりました。皆で先日のオッコウ祭りの時の花火の話や諏訪湖の花火の事を思い出しながら、話に華が咲きました。



これが自慢のアクトです! 「玉屋一!」「鍵屋一!」

「囲碁の仲間が4人になりました」

今まで2〜3人であった囲碁の仲間が4人に増えました。今まであったものに加えて、もう一組の碁石を、職員が家から持って来て、2人ずつで対戦しています。時々、相手を入れ替えて行っています。同じ趣味の男性同士の仲間はとても連帯感があり、励みになっている様です。女性の方も

刺激になり、見学する人も出てきました。そのうち、覚える人も出てきてそうです。



これはこれ  
は・・・お強  
いすな。

いやいや、  
あなたの方  
こそお強  
い・・・。

### グループホームから

「旬の果物を手に・・・」2階

グループホーム2Fで、「たまには旬の果物を味わいましょう。」とみんなで梨と桃を食べました。

食べる前に、梨、桃を手に、写真を一枚。その後で、おいしく召しあがっていただきました。なかには、そのままでは召し上がることができない方もいらっしやるので、ミキサーをかけたたり、裏ごしをしてさしあげたりして味わっていただきました。たくさんの桃と梨を、数日にわけて楽しんでいただきました。「こんなに毎日、桃が食べられて、幸せだわぁ」と言わづめださる方もいらっし

やいました。季節の恵みに、みんなで舌鼓をうった、数日の口福でした。



「直ぐ近くにもパワースポットが」1階

歩行が少し不安定で普段なかなか外に出られない方に、車イスに乗って頂き、お散歩に出掛けてきました。その日は良い天気で、心地よい風が吹き、暑さもあまりなく、夏の風間のお散歩にはとても良い日でした。

施設を出るとさっそく牛の鳴き声が聞こえてきました。「なーにー」と少し怖がる様子でしたが、少し進むと猫が三匹走り回っています。「あそこに猫が居ますよ」とお伝えすると「猫、何処」と言われ、緊張もほぐれた様子。また少し進むと、紫色のアサガオのような花が庭先に沢山咲いていました。「ちょっとおじゃまして近くで見せてもらいまししょうか?」「そうだね!」とやり取りをしながら近くまで行き見ていると、突然「採っちゃおう!」と言われます。「採るのはちょっと・・・」とお伝えすると、今度は「貰う」と言われました。「貰うのも・・・」とお伝えすると、笑いながら「そう

だね!」と。

花瓶の花も綺麗ですが、外に咲く花はスケールが違いますもんね。もう一人の方も最近あまり聞けなくなってしまうていた歌を口遊まれました。やっぱりエアコンの風と電気の明かりでは駄目ですね!自然の光と風に当たらないと!又自然のパワーを貰いに掛けましょうね!



お花もさよ。  
猫すね。

「猫も牛も、元気で  
すなあ、夏の午後」。  
あ、俳句みたい・・・。

「余白」

雨の多い夏でした。日照不足で野菜が値上がりし、子ども達はプールに入れない日々が続きました。自然災害のニュースも多かったです。高齢の方も、そして子ども達も「いい夏だった。」と思う夏がいいですね。その中でも、花火大会は「いい夏の思い出」でした。諏訪湖でも、ひなたぼっこでも。

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ  
理事長 森 正明  
〒3999-0211  
富士見町富士見11650-1  
TEL 0266-61-2335  
FAX 0266-61-2336